

新年度予算を

斬る!!

会計別		予算額(円)	対前年度比(%)
一般会計		59億7,000万	113.71%
特別会計	国民健康保険	4億9,500万	105.32%
	農業集落排水処理施設事業	1億8,200万	117.42%
	土地取得	1,080万	100.19%
	介護保険	4億4,075万	99.97%
	後期高齢者医療	6,470万	83.27%
合計		71億6,325万	111.85%

一般会計

村税

問 平成30年度の最終予算では村税は約40億円となったが、31年度も決算に近づく頃にはさらに村税が増えると考えていいか。

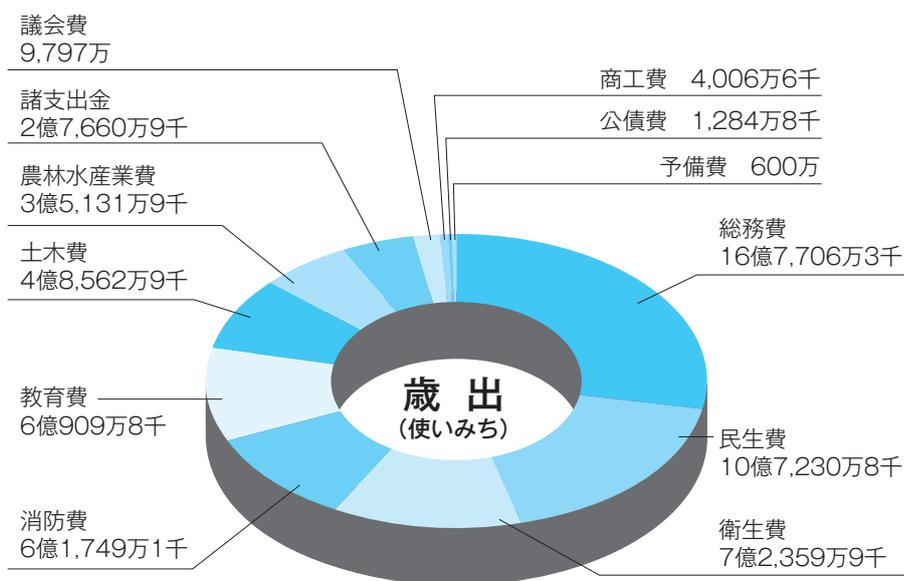
答 当初の予算編成にあたっては前年度当初予算をベースに編成している。税収については全体的に堅調であるのでそのように理解していいと考える。

利子及び配当金

問 基金利子の平成29年度決算は3千万円の収入となったが、平成30年度・31年度の見込みは。

答 平成29年度は利率が大変良かったが、その後は大幅に下がっている。2千万円と見込んでい

一般会計予算 59億



役場庁舎大規模改修工事

問 2期工事の予算で7億3千万円が組んであるが、どのような計画か。

答 1期工事では躯体に

自動運転実証実験

問 自動運転実証実験の影響のある耐震工事、屋上・外壁の防水工事を進めている。新年度予算の2期工事では建物の内装・電気機械等の改修を進める。

答 1640万円の根拠は、車両のレンタル費用500万円、ソフト開発費用250万円、通信費・車両の維持管理費540万円等となっている。

問 名古屋大学や民間企業が研究を行うのに、

村がレンタル代やソフトの開発費を計上するのはなぜか。

答 村は実験の主體的なメンバーの一員として、名古屋大学をはじめ測量会社・ベンチャー企業・保険会社と連携し実験に取り組む。



自動運転車両

問 こういう開発は将来的に利益を上げるため

企業が大学や研究者に投資することが一般的だが、飛鳥村にどんなメリットがあるのか。

答 目的として交通弱者

の移動手段の確保、実証実験を行うことで優先的に飛鳥村から環境が整うのではないかと

いう期待、実験を行うことで社会的な意識の醸成を期待している。

問 研究が成功するとは

限らないが、村民の税金を使ってまでやる必要があるのか。

答 実証実験の中で住民の方に乗っていただく機会を検討している。ソフト開発には村も実験に携わる必要があると考える。

地域リハビリテーション活動支援事業

問 内容を具体的に説明を。

答 介護予防事業の一環として敬老センターの運動実践室で健康運動指導士と理学療法士に委託して事業を行っている。

問 理学療法士の委託はどうなっているか。

どうなっているか。

答 借行会とヴィラとびしまに委託契約をして派遣していただいている。



敬老センター運動実践室

温水プール

問 更衣室の清掃は、清掃業者が定期的に清掃

を行っているが、ロッカーの中や床の水拭きのような簡単な掃除はプールの管理業者が頻繁にできるよう、業務を見直したほうがいいと思うがどうか。

答 管理業者も簡単な清掃はするが、専門分野があり責任もそれぞれにあるので、責任の所在を明確にし、適正な

管理に努めていきたい。



プール更衣室

道路情報便覧システム

問 村内を大型特殊車両

がとでも多く通る。道路情報便覧システムを使って許可が出るなら住民の安全を守るために大型車両を通さないよう村から言わないといけないと思うがどうか。

答 村は国が管理する道路情報便覧システムに、特殊車両が道路の構造上通過できる路線や交差点を登録するもので、一般村道への特殊車両の通行を許可するもの

残土

問 新政に堤防と同じく

らしい高さの残土があるが、どこから来たもので今後どうするのか。

答 国土交通省・ネクスク等が進めている名古屋環状2号線の工事から発生した残土を仮置きで置いている。今後飛鳥村が発注する工事で利用できれば利用する。



工事で発生した残土

討論

反対：橋本 渉 議員

飛鳥村は豊かな財政を持つ村であるので、住民が豊かな暮らしのできるような政治を進めることが必要だ。国民健康保険料の値下げやお年寄りの医療費無料化、小中学校の給食費の無料化などを行うことにより住民負担の軽減を推し進め、豊かな暮らしができるような施策を推し進めるべきだと考え反対する。

賛成：渡邊 一弘 議員

事業実施に伴い、事業の効果等の検討を重ね、村民が安心して安全な安定した生活ができること、並びに村民のニーズを的確に反映させ住民サービスを低下させることのないよう願い、経費節減を念頭に計画的、効率的な財政運営を強く要望し賛成する。

(賛成8 反対1で可決)

特別会計

国民健康保険

問 31年度の予算の見通しはどのように見ているか。

答 前年度当初予算と比べると一般会計からの繰り入れは減額予算と なっているものの、一般会計からの繰り入れで国保税の負担増をせずに対応できると考えている。

問 29年度決算では基金に4千万円、30年度は3500万円を入れて いる。これだけの余 裕があるなら値上げし ないでなく値下げも 十分できると思う。担 当課長はどう見るか。

答 国民健康保険運営協 議会の委員の方と協議 し、報告させていただ く。

問 加入者からみるとこ れだけ余裕があるなら

値下げしてほしいと思 うが、村長はどう思っ か。

答 基金にゆとりがある とは思っていない。一 般会計からの繰り入れ はやめなさいと言われ る中、一般会計へ返す べき金額を基金へ積ん でいる。この先高齢化 で支出が増えていった ときにその基金の中か ら補てんをし、できる 限り保険税の値上げを しないような方策を とっていくためである。

討論

反対…橋本 渉 議員

国民健康保険は保険 税が大変高くて、住民の 負担が大きくなっている 豊かな財政のある村であ るなら、そこに住む人た ちが豊かに暮らせるよう に少しでも負担の軽減を 推し進めるべきだと思う が、今はそのようななっ ていないため反対する。

賛成…鈴木 康祐議員

愛知県が財政運営の主 体となり2年目を迎える。

保険税を値上げせず国保 財源を維持することは困 難な中、住民への負担軽 減に積極的に取り組んで いると思う。今後も保険 事業の充実と国民健康保 険の健全な運営を望み賛 成する。

(賛成8 反対1で可決)

農業集落排水処理 施設事業

(全員賛成で可決)

土地取得

(全員賛成で可決)

介護保険

問 介護保険料が非常に 高いと加入者から苦情 が出ていますが、平成31 年度の見通しは。

介護保険料が非常に 高いと加入者から苦情 が出ていますが、平成31 年度の見通しは。

討論

反対…橋本 渉 議員

介護保険料は2千円ほ ど値下げしたが、それで も愛知県下で名古屋市に 次ぎ保険料が高い。住民 が豊かな暮らしができる よう支えるのはやはり負 担の軽減をすることだが、 まだ不十分だと思うので 反対する。

賛成…上田 光彦議員

この予算は介護サービ ス事業を実施するうえで 必要な予算であり、適正 かつ妥当なものと考えて いる。介護サービス・介護 予防は75歳以上である。 高齢化が進む中、介護 予防でできることは行 い、介護が必要になっ た時には適切な介護が 受けられるよう、持続 可能性も含め検討して いきたい。

(賛成8 反対1で可決)

後期高齢者医療

討論

反対…橋本 渉 議員

この会計はお年寄りに 対する医療費負担の増大 を図るとともに療養費の サービス等々の低下も行 い、お年寄りが大病院 にかかりにくくなってき た原因になっている。こ ういった会計であるので 反対する。

賛成…小川 政徳議員

年々増加する高齢者の 医療費を国民全員で支援 し、また高齢者の方々に も医療費の一部を負担し ていただくという、相互 扶助にのっとった制度で ある。高齢者の方々に安 心して医療を受けていた だくためには必要な制度 と考え賛成する。

(賛成8 反対1で可決)